

2019年度「実務経験のある教員による授業科目」一覧【メディアコミュニケーション学科】

メディアコミュニケーション学科	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
1	メディア産業論	2	石野榮一	日刊地方紙の編集局で記者と管理職を経験	新聞業界はじめテレビ、ラジオ、出版業界の現状と将来、既存メディアとインターネットとの関連を解説。現場記者および新聞社管理職の経験・知識が反映されている。
2	広報論	2	石野榮一	日刊地方紙の編集局で記者と管理職を経験	官公庁、民間問わず広報が果たす現代的役割を解説。現場記者および新聞社管理職の経験・知識が反映されている。
3	メディアプロデュース論	2	加藤亮介	放送局放送局関連会社にて、映像、ウェブコンテンツの制作に従事	メディア・コンテンツ制作を、実務的観点から商業的、経済的に検討しており、講師の実務経験からくる知識が反映されている。
4	コンテンツマーケティング論	2	加藤亮介	放送局放送局関連会社にて、映像、ウェブコンテンツの制作に従事	メディア・コンテンツ制作を、実務的観点から商業的、経済的に検討しており、講師の実務経験からくる知識が反映されている。
5	音楽表現論	2	棚谷祐一	作・編曲家および音楽プロデューサーとして音楽制作現場を経験	音楽ビジネスの構造、音楽制作のプロセス、ポピュラー音楽の基礎知識などを解説。音楽制作の実地体験が反映されている。
6	サウンドデザイン基礎	2	棚谷祐一	作・編曲家および音楽プロデューサーとして音楽制作現場を経験	DAWによる音楽制作のプロセスを体験的に学修する。音楽理論の知識と音楽制作の実地体験が反映されている。
7	グラフィックデザイン	2	川瀬基寛	放送局にてカメラマンおよびテクニカルディレクター、コンテンツ制作会社にて映像・グラフィックデザイン関連のデザイナー兼クリエイティブディレクターの職に従事	メディアコンテンツ制作の中でも紙媒体を中心としたグラフィックデザインを中心に、実務的観点から商業的に通用する点を重視しており、実務経験からくる経験値が反映されている。
8	色彩論	2	川瀬基寛	放送局にてカメラマンおよびテクニカルディレクター、コンテンツ制作会社にて映像・グラフィックデザイン関連のデザイナー兼クリエイティブディレクターの職に従事	メディアおよびコンテンツ制作の中で重要な役割である「色」について、実務的観点からPC利用のデジタル色彩と商業的観点からカラーリサーチなど、色彩における実務経験からくる経験・知識が反映されている。

合計 16 単位